

会 議 録

会議の名称	令和3年度第1回文化財保存活用地域計画協議会
開催日時	令和3年10月7日(木) 午前 ・午後 2時 分から 午前 ・午後 4時 分まで
開催場所	旧本庄商業銀行煉瓦倉庫 多目的ホール
出席者	(委員) 関口委員、小澤委員、宮部委員、近藤委員、佐々木委員、柴崎委員、飯塚委員、戸谷委員、内田(幸)委員、内田(圭)委員、青木委員、葺塚委員、加藤委員、高橋委員(事務局) 佐々木課長、細野課長補佐、的野主査、久米主査、反町専門員、松浦主事補、松浦補助職員
欠席者	根岸委員
議題(次第)	1 開会 2 委嘱状の交付 3 教育長あいさつ 4 委員自己紹介 5 会長・副会長の選出 6 報告・質疑 1) 文化財保存活用地域計画の概要について 2) 計画作成の流れについて 3) 本庄市の文化財保護行政の現状について 4) 令和3年度調査の目的と内容について 7 その他 8 次回協議会について 9 閉会
配付資料	次第 資料 1-1_地域計画パンフレット 資料 1-2_策定指針(抜粋) 資料 1-3_行政上の位置付け 資料 1-4_地域計画レイアウト案①【必須項目】 資料 1-5_地域計画レイアウト案②【任意項目】 資料 1-6_骨子・目次案・記載内容 資料 2_工程計画 資料 3-1_指定等文化財リスト 資料 3-2_活用の取組 資料 4-1_調査文献リスト

	資料 4-2_アンケート調査 資料 4-3_ワークショップ
その他特記事項	傍聴者なし
主管課	文化財保護課

会議の経過	
発言者	発言内容・決定事項等
司会	<p>皆さまこんにちは。本日は大変お忙しい中、お集りいただきありがとうございます。また、コロナウィルス感染拡大防止のため、体調確認や手指の消毒にご協力いただきありがとうございます。三密の状態を避けるため、座席の間隔をあけ、換気をしながら進めて参りますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。</p> <p>私は、本日の司会を務めさせていただきます、本庄市文化財保護課長の佐々木と申します。よろしくお願いいたします。</p> <p>これより、令和3年第1回本庄市文化財保存活用地域計画協議会を始めさせていただきます。</p> <p>はじめに、本協議会委員の皆さまに委嘱状の交付を行います。皆様には自席で待機いただき、お名前をお呼びしましたらご起立をお願いいたします。</p> <p>それでは教育長お願いいたします</p>
教育長	(委嘱状の交付)
司会	<p>ありがとうございました。任期は令和5年7月末となっております。今後2年間どうぞよろしくお願いいたします。</p> <p>なお、本日欠席の根岸様につきましては、本日の協議会の報告と併せまして事務局より後日、委嘱状を交付させていただきます。</p> <p>続きまして、本庄市教育委員会教育長勝山勉よりご挨拶を申し上げます。</p>
教育長	<p>本日は、ご多用の中ご参集いただきまして、誠に有り難うございます。</p> <p>本来であれば市長から、委嘱状の交付とご挨拶を差し上げるところでございますが、別の公務と重なりまして、私からご挨拶させていただきます。</p> <p>只今、皆さまに委嘱状を交付させていただきましたが、15名の皆さま方には、本庄市文化財保存活用地域計画の作成にあたりまして、よろしくご指導を賜りますようお願い申し上げます。</p>

実りの秋を迎えまして、例年であれば市内の各所でこれから祭りなど様々な文化芸術活動が行われるというところがございますが、コロナ過の中で中止あるいは規模の縮小を余儀なくされている状況でございます。一方では感染防止対策がとれる講演会などは極力開催するという方針で現在行っているところがございます。幸い9月に入りまして感染者数が急激に減っておりまして私もほっとしているところがございますが、8月頃の状況ですと新学期が始まって学校の子供達もどうなのかなということで大変心配していたのですけれども、2学期が始まりまして学級閉鎖を行った学校は1校もなくここまできておりまして、このまま落ち着いてくれればいいと思っているところがございます。

さて、文化財を適切に保存活用し次世代へ継承していくためには地域住民が地域にある文化財の価値を認識し住民と行政が一体となって守り伝えると共に住民に親しまれる文化財として活用を図っていく必要がございます。

そのため、文化財保存活用地域計画には、目指す将来的なビジョンや具体的な事業等の実施計画を定め、対外的に明示し、広く周知することにより、地域社会総がかりによる文化財の保存活用を図っていくことが重要でございます。同時に、計画の作成・推進を通して、地域の多様な文化財の掘り起こしが進み、新たに見いだされた文化財の保護につながるるとともに、所有者や行政だけでは難しい未指定文化財を含む幅広い文化財の積極的な保存・活用の推進も期待されるところでございます。

また、法定計画として市の行政体系に位置付けられることから、市の関係各課で把握している分野での課題や方針を広く聞き取り検討するため、下部組織として庁内検討委員会も設置をしているところでございます。

本計画の作成にあたりましては、多くの皆様のご協力が必要でございます。ここにいらっしゃる皆さまの専門的知見をいただきながら計画の検討を行うことで、計画の作成過程自体も「見える化」し、文化財の保存・活用に対する地域住民の関心や理解の促進、地域特性の醸成にも寄与するものと考えているところでございます。

結びに、皆様のご健勝と益々のご活躍を祈念申し上げ、挨拶とさせていただきます。どうぞよろしく願いいたします。

司会	<p>ありがとうございました。教育長におかれましては、他の公務がごございますので、ここで退席をさせていただきます。</p> <p>次に本協議会についてご説明いたします。文化財保存活用地域計画の作成あたりましてご意見をいただきます市長の私的諮問機関として設置しております。委員の皆様から意見をお伺いし、意見交換を行っていただき、また情報提供していただきたいと考えております。意思の決定や意見の集約等を行わず、市として取りまとめ計画作成の参考とさせていただきたいと考えておりますのでどうぞよろしく願いいたします。</p> <p>続きまして、本協議会は、この度新たに組織した協議会でございますので、大変恐縮でございますが、皆様から自己紹介をいただきたいと存じます。それでは、名簿順にお願いいたします。</p>
委員・事務局	(自己紹介)
司会	<p>続きまして、会長・副会長の選出に移ります。</p> <p>会長・副会長の選出ですが、本庄市文化財保存活用地域計画協議会設置要綱第5条第1項には、委員の互選による規定となっており、また、第3項で会長に事故あるときはあらかじめその指名する委員がその職務を代理する規定となっております。</p> <p>会長・副会長の選出につきまして、委員の皆様からご意見をいただきたいと思っております。いかがでしょうか。</p>
委員	佐々木先生は、元文化庁長官で幅広くご意見いただけると思い、ぜひお願いできればと思っております。
司会	皆さんいかがでしょうか。
委員	(拍手)
司会	<p>佐々木正峰様に会長をお願いしたいと存じます。</p> <p>引き続き、副会長の選出ですが、皆様からご意見ございますでしょうか。</p> <p>まだ、初対面の方がほとんどであろうと存じますので、事務局に腹案がございますので、一任させていただいてもよろしいでしょうか。</p>
委員	異議なし
司会	副会長には早稲田大学文学学術院教授の近藤二郎先生をお願いしたいと思っております。いかがでしょうか。
委員	(拍手)
司会	<p>先生どうぞよろしくお願ひします。</p> <p>それでは佐々木様を会長に、近藤様を副会長に選出することに、もう一度拍手をもってご承認お願いいたします。</p>
委員	(拍手)

様 式

司 会	<p>ありがとうございました。それでは、佐々木会長、近藤副会長、会長席並びに副会長席にお移りください。会長並びに副会長に選出されました、佐々木様、近藤様から一言ご挨拶をお願いします。</p>
会 長	<p>ご指名いただいた佐々木でございます。任が重いという感は否めませんが、幸い、それぞれの分野で専門の方がおそろいですので、多方面からの貴重なご意見をいただき、この協議会の役割を果たせるように努力してまいりたいと思います。</p>
副会長	<p>ご指名いただきました近藤です。私も任が重いと思いますが、文化財というのは地域の歴史であり顔でありまして、地域住民の理解と協力がなければ、文化財を守るというのは非常に難しくなっております。短い期間ではなく、今後、将来にわたってどのように活用していくかということで、地元の方々の様々な意見を反映するような形で、文化財の保存が行われるようことを願っております。</p>
司 会	<p>ありがとうございました。</p> <p>それでは、次第6 報告・質疑に移らせていただきます。</p> <p>設置要綱第5条第2項に、会長は会務を総理することと規定されておりますので、進行は佐々木会長をお願いいたします。</p>
会 長	<p>会長が会議を進行するというごさいますので、様々な形でのご協力をよろしくお願いいたします。</p> <p>最初に皆さまにお諮りしたいことがございます。この会議は原則公開の立場をとっております。従いまして、傍聴希望がある場合には、会議室の状況もございまして、その都度、上限人数を皆さまにお諮りし、許可するという扱いとしたいと存じますがいかがでしょうか。</p>
委 員	<p>異議なし</p>
会 長	<p>本日は傍聴希望の方なしということで、先に進めます。</p> <p>最初に文化財保存活用地域計画の概要について説明をお願いいたします。</p>
事務局	<p>(資料 1-1、1-2、1-3、1-4～1-6 を説明)</p>
会 長	<p>詳細なご説明がございましたが、ご質問、ご意見等ありましたらお願いいたします。</p>
委 員	<p>特になし</p>
会 長	<p>次に進めます。</p> <p>計画作成の流れについて事務局から説明をお願いします</p>
事務局	<p>(資料 2 を説明)</p>
会 長	<p>ただいまのご説明につきまして、ご質問、ご意見等はございましてでしょうか。この日程に従って対応しなければ認定にならないと</p>

	<p>ということで受け止めなければならないのか。妥協的な対応は可能なのでしょうか。</p>
事務局	<p>あくまでも今回は3か年度で考えております。国の認定は7月認定と12月認定がありますので、何か事故やトラブルが起こった際の変更は可能かもしれませんが、現時点では7月認定を目指して準備を進めさせていただいている状況でございます。</p>
会長	<p>わかりました。よろしいでしょうか。</p>
委員	<p>なし</p>
会長	<p>次に進めさせていただきます。 文化財保護行政の現状につきまして、事務局からご説明をお願いいたします。</p>
事務局	<p>(資料3-1、3-2説明)</p>
会長	<p>ただいまのご説明について、ご質問、ご意見等ございますでしょうか。</p>
委員	<p>なし</p>
会長	<p>それでは次に進みます。 令和3年度調査の目的と内容について説明をお願いします。</p>
事務局	<p>(資料4-1～4-3説明)</p>
会長	<p>ただいまのご説明について、ご質問、ご意見等ございますでしょうか。</p>
委員	<p>資料4-2アンケートですが、質問5を拝見すると「ご要望を聞く」という形になってはいますが、そもそも文化財保存活用地域計画は、少子高齢化等があつて行政と所有者だけでは文化財を守れないということで、広く地域で守っていきましょう、地域総がかりで守っていくというものなので、このような質問をされると、行政が文化財を守る、行政に頼って守ってもらうという誤ったニュアンスを伝えかねないという危惧があります。例えば「所有者として文化財をどうしていきたいか」という希望を聞くような表現に改めてはいかがでしょうか。財源や誰がやるということは置いておいて、所有者としてどういうふうにしていきたいのかという質問にされる方がいいという意見でございます。</p> <p>質問6、7については、本来この2つの問いについては文化財所有者に限定せず、もっと広い方に聞く必要がある質問ではないか。アンケートはそのままで良いかもしれませんが、もっと広い方に他の文化財、守るべきものを聞く機会をぜひ設けたら良いと思います。</p> <p>次にワークショップですが、拝見して私の感覚では非常に難しい。レベルが高すぎる。文化財についてある程度知識があつて、あ</p>

	<p>る程度文化財に精通している方でないと参加できないし、楽しめないのではないか。また、文化財カードの分類が固定化されている前提でカードを組み合わせていくと、悪くいってしまうと、予定調和というか、文化財の担当職員や市が考える枠組みの中で考えてくださいという意図が透けて見えてしまう。時間が無いので難しいかもしれませんが、市民の自由な創造性、文化財行政に関わっている人間がわからない新鮮な意見が出てくるような方法を考えた方が良いのではないか。</p> <p>また、一般市民の方は実際に行ってみないとわからないのではないか。参加した方が心から楽しいと思えるのか、正直疑問であります。</p> <p>これはこれで進めてはいいのかもしれませんが、そのように感じました。以上でございます。</p>
事務局	<p>貴重なご意見ありがとうございます。</p> <p>アンケートの質問5につきましては、ご指摘の通り、挙げていただいても何も対応できなければ本末転倒ですので、内容を再度検討させていただきます。</p> <p>質問6、7につきましては、アンケートは回答率が上がらない、興味の無い方には難しいなどの理由から、このような形になったという経緯があります。今後の予定としては、ワークショップ、ヒアリング等もでございます。自治会の皆様の協力もいただきながら、必要に応じて住民の意見を聞ける場を設けるよう考えておりますので、ご理解賜りますようお願いいたします。</p> <p>ワークショップについては、ご指摘のとおり、職員がわかっているものが考えるとスムーズに進むと考えている状況にあるかもしれませんが、広報は出させていただきますが、実施までには時間がありますので、ご意見をいただきながらブラッシュアップを図っていきたく思いますのでよろしく願いいたします。</p>
会 長	よろしいでしょうか。他にご意見等ございますでしょうか。
委 員	なし
会 長	<p>それでは次に進みたいと思います。</p> <p>せっかくの機会でございますので、本計画につきまして、このような意見がある、このような考えがある、この際発言しておきたいことがございましたら、今までの議論に直接関わらず発言をお願いしたいと思います。</p>
委 員	この会議は今日始まったばかりで、来年決めていかなければいけないという日程になっています。指定等文化財の140件のリストを拝見しますと、計画を立てる中で、本庄市の住民の方々に指定

	<p>されている 140 件にこういうものがあると広く広報しながら、ワークショップだけでなくスタンプラリーなど、主な物を実際に見て廻るような機会や、一緒になって計画を作られる段階で、住民の意見を吸い上げるために、指定文化財やリストに掲載されていない、埋もれていて人知れず無くなっていくものをご存知の方、おまつりなどを経験している方の記録をどう残していくかということを含めて、この 3 年の中で前面に押し出しながら、市民の理解を高めるため、そういった活動を並行して行っていければと思います。</p>
委員	<p>先日送られてきた資料を見ましたが、正直なところ内容がおおまかにはわかるが、どのように協力できるか漠然としてよくわからなかった。資料を見ながら勉強していきたいと思います。</p>
委員	<p>送られてきた資料を見ても理解ができていない。文化財の保護の内容はわかるが、現時点で本庄市が進んでいないように感じた。自分たちの自治会で何ができるのか専門家ではないので、皆さんの方から言っていただければ、できる範囲でお手伝い、ご協力していきたいので、よろしくお願いします。</p>
委員	<p>任の重い会議に出席したなと思っています。88年に児玉町の山車を文化財にさせていただいていますが、維持していく、また、理解をしていただく、土足で登らない、余分な物を付けてはいけないという制約がある。保存していくにも、知識を隅々まで理解をしてもらうことがなかなか難しいと思っております。お囃子保存会という組織を作って、今までは町内の子ども達だけにお囃子の練習をさせていましたけれども、児玉小学校の3年生の学習授業に取り組んでいただいて、10年以上やっていますけれども、幅広い伝承ができていいのかなど。更に保存会の人達と協力しながら、そういうものを少しずつ作っていければと思っています。非常に責任の重い会議に出席したので、もう少し勉強させていただきたいと思います。</p>
委員	<p>文化財保存活用地域計画には期待しています。まずは、埋もれていた文化財の発掘だと思います。発掘する上で、大事なことは市民に対する「何が文化財なのか」ということへの啓蒙で、これまで欠けてきていると思う。旧警察署で展示されていたものがお蔵入りしている。これまであった物を提示していくことが大事で、何が文化財で大切なのか、市民にわかりづらい。これまで市に寄贈されたものについても、皆さんに還元するための展示する場所がない。把握するだけでなく、意識を高めていくことが大事ではないかと思っています。</p>

委員	<p>本日資料を見させていただきまして、文化財に対して皆さん、先生方と市役所の職員の方々が専門的な部分で本当にご苦労されて、文化財の保護のために日々勉強していただいていることを改めて感じました。ご意見の中にございましたワークショップにつきましては、確かにある程度のレベルがないとなかなか参加してもわからないのかなと私も感じました。我々は商工関係の団体なので、文化財を観光分野で活かしていければと思っていますので、なるべく一般の方にも楽しんで参加していただけるような事を考えていただければと思います。本日の資料にあるスタンプラリーも今、携帯でやってみました楽しいので、こういうものを取り入れてワークショップをやっていただければと思います。</p>
委員	<p>郷土の文化財を知り学ぶことで、郷土の歴史を学び、それを現在未来に繋げていくことかなとこの会議で思いました。本庄ケーブルテレビ局としては、今まで撮り貯めたものをアーカイブ化して将来に役立てたいと思います。文化財、歴史を学んで明日につなげたい。そんな気持ちを持ちました。</p>
委員	<p>本庄市は素材になる文化財はたくさんあって恵まれているはずだと思います。あとはどういうふうにしたいかというところが一番だと思います。地域計画も全国各地のものを拝見していますけれど、個性的なものがある一方で、割と手堅い、バランスの取れたものもあります。</p> <p>指定文化財を中心に作るのか、それとも未指定文化財を含めた形でやっていくのか。未指定文化財をやる場合には、今までの文化財は6類型といいまして、有形文化財、無形文化財、民俗文化財、記念物、伝統的建造物群、文化的景観の枠組みで考えるというのが今までの指定文化財ですが、地域計画を作る場合はそこからはみ出ることも可能です。例えば、伝説・昔話、口頭伝承というものはユネスコの無形文化遺産には入っているのですが、そういったところにスポットを当てて、いままで文化財として捉えられてこなかったものも入れていきたいと思いますということもやろうと思えばできます。そのあたりは、本庄市さんが市政としてどうしたいのかというところですね。市内の文化財を広く捉えるようなところがある一方で、茨城県牛久市は牛久シャトーという文化財に焦点を絞りで、それを際立たせるような計画を作られました。</p> <p>どういうふうにするのか、主に2つのやり方がありまして、一つは関連文化財群というテーマでくくっていくやり方、例えば養蚕をテーマにした関連文化財群、地域を越えて旧児玉と旧本庄のものを広くつないでストーリーを作っていく、日本遺産に近いやり方</p>

	<p>が一つ。もう一つは、文化財保存活用区域というエリアで区切って いて、例えば本庄中山道エリアにある文化財をエリアで活用し ていく。児玉の方でも別のエリアを作っていくというやり方もあ ります。</p> <p>全国的には、いくつかの市町村が合併して大きな市になってい るところは、バランスを大切にされるので、まんべんなく区域を入 れていくというやり方をしている市町村もあります。地域計画の 前身になっている歴史文化基本構想では、関連文化財と文化財保 存活用区域を作れますが、名古屋市が良い例で、どこも漏れが無い ように、市内の全ての場所がいずれかの文化財保存活用区域に入 るように線引きをするという方法もあります。</p> <p>そのあたりは、本庄市がどのように考えるのか。マスタープラン とアクションプランの両方の性格を兼ね備えた計画ですので、こ の10年間で重点的に何をやっていきたいのかというところから考 えてはどうかと思います。</p>
委員	<p>第1回の協議会大変お世話になりました。本市に残されている 文化財の活用、こういったものを皆様からご意見をいただいて、よ り良い計画にしていければということを考えてございます。また、 この文化財保存活用地域計画ができた暁には、そういった文化財 の保存、活用が、まちづくりの関係で市がよりよく発展してくる ような形で活用できたらと捉えております。この計画には期待さ せていただいております。</p>
委員	<p>文化財を後世に残して行くということに関しましては、近年の 自然災害が大規模化しているというところもありますので、防災 対策をとりながら、文化財を残していくような、前提的な取組を考 えなければいけないと思った次第でございます。</p> <p>また、広く自治会の皆さんが地元でどういったお考えなのかと いうこともお伺いしつつ、会議でお話をさせていただければと考 えております。</p>
委員	<p>内容を見させていただいて、大変なボリュームというのを改め て実感したところです。先ほど先生がおっしゃっていますが、文化 財の保存は市民の理解というのが1番重要かと私も感じておりま す。そういった面で、まだ内容も深く理解してないのでわからない ですが、例えばアンケートだったり、ワークショップだったりも、 ある程度その内容を理解している、文化財に興味のある方が対象 なような感じがします。</p> <p>今回のこの計画の趣旨にはそぐわないのかもしれないですけれ ど、保存にはお金もかかりますし、手間も非常にかかりますので、</p>

	<p>そういったものに対してまだ理解していない方がやはり多いのではないかと思うので、せっかくの機会ですので、そういう人たちも改めて、これが重要、これが大切だなという内容が盛り込めればと感じております。</p>
委員	<p>貴重なご意見ありがとうございました。前の通りが旧中山道という江戸時代からの街道でございまして、駅前通りから銀座通りという1本西側の信号機がある交差点までを、これから電線地中化の工事を始めることとなっております。こちらに合わせて、歩きやすいような道づくりをして、まち中の回遊性を上げて、ぜひ皆さんに歩きたいと思うようなまちをこれから作り上げていきたいと思っております。その中で、市内にある文化財を活用していきながら、皆さん他からも来ていただいて見ていただけて、歩いていただけるまちを作っていきたいと思っております。</p> <p>そういった観点からも、私もこの計画の作成について、いろいろとご協力をさせていただきたいと思っております。</p>
委員	<p>大変お世話になりました。市の文化財の課題として、目に見える大きいものとしては旧本庄警察署や田村本陣の門といったものを、今後どうやって保存活用していくかということを感じておりました。さらに、指定文化財だけで140近くあるということで、こういったものをどうやって保存し、活用していくかということが課題であり、そういったものを含めていい計画ができるということ、願っているというところです。</p>
会長	<p>ありがとうございました。委員の方々から多様なご意見をいただきました。事務局の方で対応をよろしく願いいたします。</p> <p>事務局からこの際、伝えておきたいことがございましたら、よろしく申し上げます。</p>
事務局	<p>多方面からの文化財に対する思いや、この計画に対するご意見を頂戴いたしましてありがたく思っております。</p> <p>私自身も本庄市の文化財保護をこれからどのようにやっていくかということにつきまして、3年半ぐらい取りかかってまいりましたが、この計画にすごく期待しているところがあります。また、文化財保護行政に関わりながら、本庄市の地域は文化財をすごく大切にしているし、また深い歴史をみんなが愛して大切にしている地域だということを実際に身に染みて感じております。この計画を作っていく過程を市民の皆様にも広くお知らせして、作成の過程をすごく大切にしながら、難しい計画という風に考えるよりもすごく楽しんでみんなで作っていったらいいなという風に心から思っておりますので、また皆様からのご意見を頂戴していき</p>

	たいと思っております。
会 長	事務局として伝えておくことは以上でよろしいでしょうか。
事務局	事務局より1点お願いがございます。本日の会議は公開の立場を取っておりますので、本日の会議録をホームページに公開したいと思っておりますけれども、よろしく願いいたします。いかがでしょうか。
委 員	異議なし
事務局	会議録の公開について、公開前に皆様に本日の内容の確認をお願いしたいと思っております。記録の調整が済みましたら皆様に郵送等でご連絡させていただきたいと思っておりますので、お手数ですがけれどもご協力お願いいたします。事務局からは以上になります。
会 長	次に進めさせていただきます。次回協議会について、事務局から。
事務局	<p>次回協議会のお願いをさせていただきます。</p> <p>本日は大変お忙しい中の本協議会のためにご出席をいただきありがとうございます。可能ございましたら、次回の日程を決めさせていただければと思っております。</p> <p>事務局からは 来年2月10日木曜日午後2時から予定させていただきますたいと思っておりますが、皆様いかがでしょうか。よろしく願いいたします。</p>
会 長	<p>事務局提示の日時で予定を確保の程、よろしく願いいたします。</p> <p>以上で私の役目は終了ということで、会議の進行につきまして、拙い司会でございますけれども、ご協力いただきましてありがとうございます。心から御礼申し上げます。進行につきまして、事務局にお返します。</p>
司 会	ありがとうございます。皆様にご協力いただき、大変ありがとうございました。滞りなく会議を終了することができました。それでは、閉会のご挨拶を近藤副会長からお願いいたします。
副会長	<p>今日はお忙しい中、お集まりいただきまして、ありがとうございます。先ほど、皆さんからご意見ございましたが、本日は文化財保存活用地域計画の概要と今後の進め方と、非常に多岐にわたる情報が非常に多くて、簡単には把握できない面もあったと思っておりますけれども、今日は第1回目でございますので、今後皆様のご協力をもってこの会を進めていきたいと思っております。</p> <p>本庄市には指定等の文化財などが非常にたくさんございまして、これを中心としてきちんとした地域計画というものを、皆さんと共に作り上げていくことが必要かと思っております。</p>

	<p>私事ですが、最初に本庄にやってまいりましたのが早稲田の大久保山というところで、半年ほど発掘調査をしていたのですが、45年ほど前ですが、当時、車で来た時には、関越自動車道の東松山が出来ておりませんで、その後はずっと小川町などを通して、ぐるっと回ってきました。その後、関越自動車道も完成し、上越新幹線が通るとい形で、本庄はその頃から比べると非常に大きく変わっております。</p> <p>昔ながらの文化財もまだたくさん残されていて、大正10年から今年がちょうど100年に当たっていますが、大正時代のものと昭和初期のものが知らず知らずのうちにどんどんなくなっていくという現状が、私の住んでいるところでも起こっておりまして、本庄もかなり大きく都市化が進んでいる地域などがあり、住宅が増えており、そういう点で、今後の文化財というのは、これからずっと長く将来に続くと思いますので、昭和の初めぐらいまでのそういったものもこれを機会として、住民の皆さんからの意見を吸い上げたり、リストアップしていくというような事が必要と考えます。</p> <p>それから、この会は諮問機関でありますから、今後どういう文化財を残して活用しているかという点で、市の財政的なバックアップなども同時に非常に重要になってまいります。私たちとしては、今日パンフレットにもありますように、こういう文化財を保存活用していくために、市民の方々が身近に文化財を感じていただくというようなことをバックアップしていくような会になったらと思っております。</p> <p>本日はどうもありがとうございました。また、来年2月になりますけれども、よろしく願いいたします。</p>
司 会	ありがとうございました。委員の皆様にはどうぞ気をつけてお帰りください。